

オクラ

5月の農作業

作型

高温性で光を好む。肥切れしないようにし、長く収穫する。開花後7日~10日ぐらいの若莢を収穫する。土壌の保水性・排水性を良くするため、堆肥などを施用する。夏場、土が乾燥しないよう敷きわらをする。

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	品 種 名
春 植 え					○	■	■	■	■				アーリーファイブ グリーンロケット

○：種まき ■：収穫

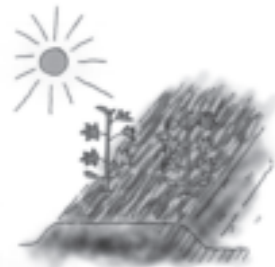
畑の準備・播種(定植)

土づくり	a 当たり
堆 肥	300kg
セルカ(有機石灰)	12kg
播種(定植)1ヶ月前に土と良く混合	
元 肥	a 当たり
野菜専用肥料	10kg
(畝立時施用)	

- 畝幅120cm
- 株間40cm~50cm
(2条千鳥植 条間50~60cm)

追肥・中耕

- 本葉4~5枚のころ畝の肩を中耕し、野菜専用肥料を5kg/a施用し肩を上げる。
- 花が咲き始める頃から、15日~20日おきに追肥する。(野菜専用肥料4~5kg/a)



防除

病害虫名	耕 種 防 除	薬 剤 防 除	備 考
黒 枯 病		トリフミン水和剤 500倍	前日3回
アブラムシ類	寒冷紗で飛来を防止する 光反射テープを張る	オルトラン水和剤 1,000倍	7日前1回
ハスモンヨトウ	早期発見につとめ幼虫を捕殺する	アディオソ乳剤 2,000倍	前日3回
オオタバコガ		アフファーム乳剤 2,000倍	前日2回

裏面はスイートコーンを掲載しています。

農作業のページは取りはずして別に保存し活用してください。

No.241 平成23年5月16日発行

スイートコーン

5月の農作業

作型

収穫適期の幅が狭いので、一度に多くまかないで、計画的に栽培する。一株に一穂収穫するように除房する。花粉が十分に雌穂にかかるように、一列に植えないようにする。マルチ栽培も良い方法。

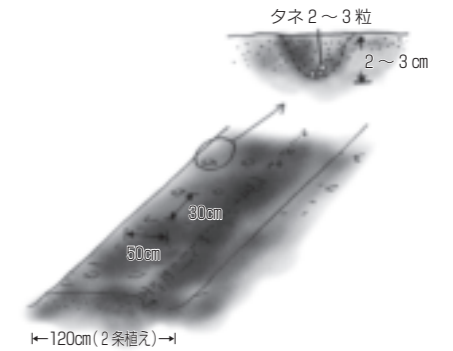
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	品 種 名
春 ま き					○	○	■	■	■				キャンベラ(黄種)、カクテル、 ピーターコーン(白黄粒)

○：種まき ■：収穫

畑の準備・定植

土づくり	a 当たり
堆 肥	300kg
セルカ(有機石灰)	15kg
BMようりん	2kg
植え付け1ヶ月前に土と良く混合	
元 肥	a 当たり
野菜専用肥料	10kg
(畝立時施用)	

- 2条まき：畝幅120cm 株間30cm
条間50cm
- 1ヶ所2~3粒まきとし、2~3cmの覆土をする。
- ポットまきの場合、2~3粒播種し、草丈10cm位で1本に間引き、15cmで定植する。



間引き・追肥・土寄せ

- 本葉4~5枚時：間引いて1本立ちとし、その後、追肥、(草丈15cm頃) 土寄せを行う。
- 草丈70~80cm頃：土寄せを行う。
- 雄穂の出る頃：追肥後、土寄せを行う。
(追肥の量：それぞれ野菜専用肥料5kg/a)

除房

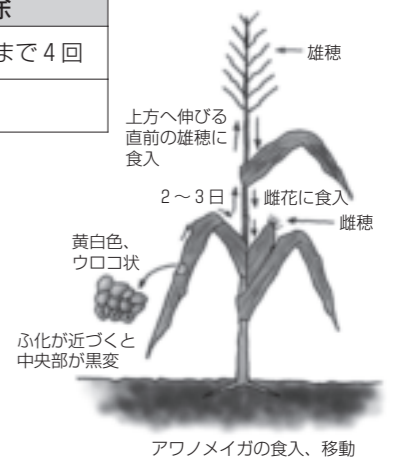
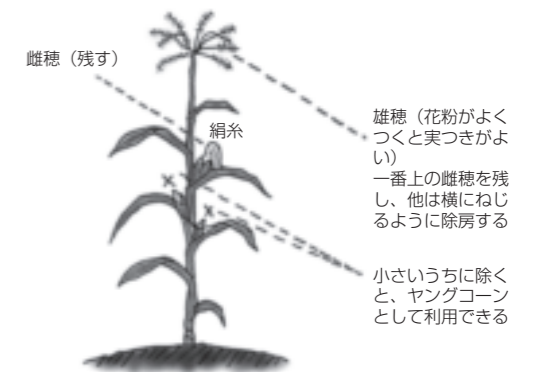
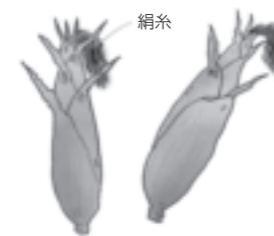
- 最上位の第一雌穂を残し、他は早めにかき取る。

防除

病害虫名	耕 種 防 除	薬 剤 防 除
アワノメイガ	幼虫を見つけしだい捕殺する	トレボン乳剤(1,000倍) 7日前まで4回
アワヨトウ	除草を行う	

収穫

- 絹糸が出て3週間後
• 絹糸が黒褐色となった頃) が収穫の目安
- 気温の低い朝に収穫する。
(時間の経過とともに水分糖度が)
(低下するので予冷を行う)



裏面はオクラを掲載しています。

農作業のページは取りはずして別に保存し活用してください。

No.241 平成23年5月16日発行